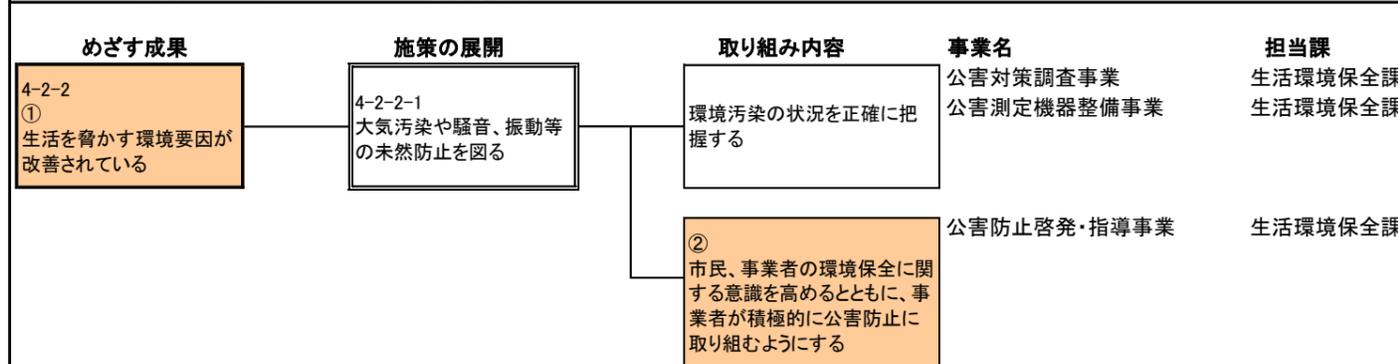


平成28年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート		
4-2-2 生活を脅かす環境要因が改善されている		
総合計画体系	健康領域・基本目標	まちの健康・環境を守り育てるまち
	個別目標	水や空気をきれいにする
	めざす成果	生活を脅かす環境要因が改善されている 大気汚染や騒音、振動への対策が講じられ、良好な生活環境が守られています。

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



成果を計る 主な指標	指標の名称	前期基本計画			後期基本計画			
		計画策定時 (H20)	最終目標値 (H25)	実績値 (H25)	実績値 (H26)	実績値 (H27)	中間目標値 (H28)	最終目標値 (H30)
	① 環境基準項目不適合率	7.4%	4.3%	6.8%	6.8%	5.4%	4.2%	4.2%
② 公害苦情件数	145件	136件	129件	109件	112件	113件	111件	

所管部	環境農政部
-----	-------

平成27年度までの取り組み内容	<p>【大気汚染や騒音、振動等の未然防止を図る】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境基準の定められている、水質(平成26年度：河川延べ60件、地下水12地点、平成27年度：河川延べ60件、地下水11地点)や騒音(平成26年度：道路交通騒音6地点、一般地域騒音5地点、平成27年度：道路交通騒音6地点、一般地域騒音5地点)、土壌(ダイオキシン類)についての調査を実施しました。大気については、神奈川県が調査したデータを収集し、環境汚染状況の把握を行いました。 公害関係法令の届出がある事業所について、定期的に立入調査や指導を行いました。(平成26年度：51件、平成27年度：55件) 事業者や市民に対しての環境保全講習会を開催し、平成26年度は52名、平成27年度は44名の参加がありました。 公害苦情のあった事業所について、公害防止の指導を行いました。(平成26年度：109件、平成27年度：112件)
-----------------	--

構成事業に対する考え方(事業の量及び実施手法)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、公害関係法令に基づき環境汚染状況を把握するとともに、各種施策の基礎資料として活用してまいります。 環境汚染状況や法令改正の動向を踏まえ、調査方法や項目などを見直し、効率的に事業を進める必要があります。 権限移譲により所管する法令が増えた際には、職員への研修が必要です。
-------------------------	---

今後の展開方針 注) 例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。

新規事業の立案	(該当する事務事業)
既存事業の拡充	(該当する事務事業)
事業の廃止・縮減	(該当する事務事業)
事業の効率化	(該当する事務事業)
その他見直し	(該当する事務事業)